

振動・音響エネルギー伝搬の観点から、初期設計、詳細設計、対策の様々な開発段階で役立つ  
振動騒音解析法および動的構造設計法の開発に取り組み、NVからのシステム設計を考えています。

### 振動騒音をエネルギー伝搬から捉え・制す！

- ・ストレート型の流れで伝達を促進
- ・渦型の流れで伝達を抑制

### 振動音響エネルギー伝搬解析（VEPA）

- **SEA**：大局的に見る！  
**SI**：局所的に見る！

～様々な設計段階での活用～

### コンセプト設計

様々な現象の本質を数式で表す!!

#### 例1) ロードノイズモデル

- ・振動エネルギー伝達特性

#### 例2) 衝突モデル

- ・非吸収エネルギー伝達特性

#### 例3) ハッシュレスモデル

- ・過渡エネルギー伝達特性

Etc.

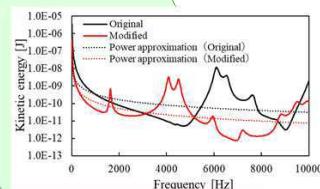
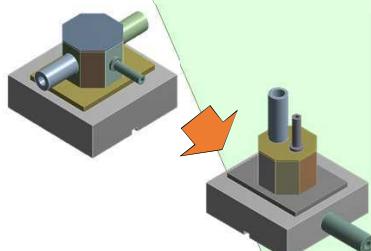
### 多目的適正化＝システム適正化

### 初期設計・システム設計

#### 例) NVを意図した新規レイアウト設計

#### 例) リバースエンジニアリングによるレイアウト設計

- ・素性の良い設計 → 手戻りなし！
- ・新概念構造



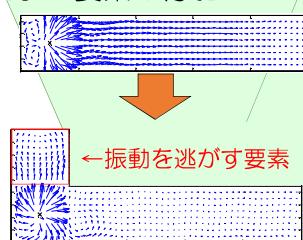
### 詳細設計

#### 替わりに揺れる部材を追加し、振動を制す!!

#### 例) 主構造物を変更せずに低振動低騒音化

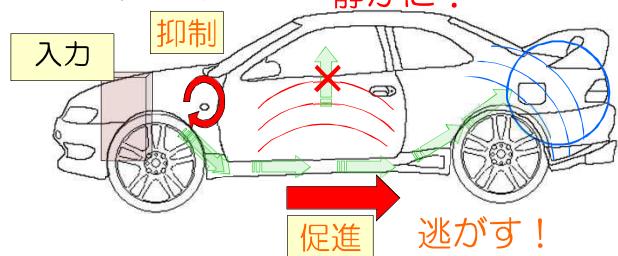
- ・伝搬視点に基づく対策立案
- ・主構造を変更せずに揺れてよい要素の付加

- ↓  
  - ・詳細設計後のNV対策
  - ・動吸振器的発想で  
広帯域対応  
など



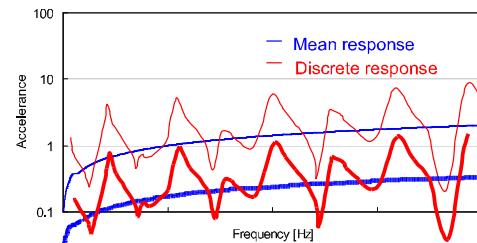
### コンポ試作

### 伝えない！ 静かに！



### 着眼：二段階設計

- ① 平均：波動（伝搬）視点で「素性の良い設計」
- ② ピーク：モード（固有振動）視点で「味付け設計」



### システム現象把握

全体を捉え、問題箇所を明らかに！

#### 例) 実験データ基づく現状分析

- ・エネルギー伝搬特性の把握  
→ 現状分析・現象の理解
- ・対策指針の獲得



#### 例) 素早く効果的な対策箇所の特定

- ・現状分析・現象の理解
- ・対策指針の獲得



### コンポ現象把握

複雑なものを大局的に捉える!!

#### 例) タイヤ振動騒音の把握と低減

- ・複雑な構造のモデリング
- ・タイヤ騒音予測
- ・路面からタイヤへの入力同定技術



- ↓  
  - ・転動時のタイヤ現象把握
  - ・低騒音タイヤの構造提案  
など

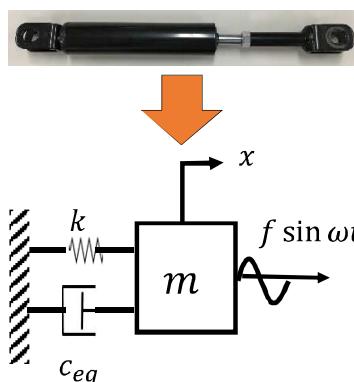
## 現象のモデリング!!

### 微小振動用制振器の非線形モデル化

- ・制振器の減衰メカニズム解明・非線形モデル化
- ・線形モデル化による設計指標の獲得



- ・メカニズムの解明
- ・特性の評価
- ・設計への活用

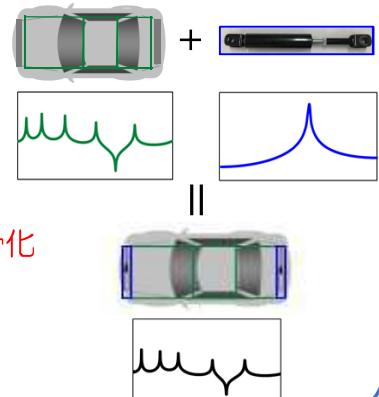


### 最適な微小振動用制振器の選定方法の確立

- ・分系から全体システムの応答を予測
- ・制振器選定方法の確立



- ・企業間連携の円滑化
- ・車両性能向上



### 最近の発表論文（2018年10月以降）

#### 【振動エネルギー伝搬解析関連】

- ・Study of analysis method of interior noise in railway cars by means of ray tracing method, JSME Mechanical Engineering Journal, Paper No. 18-00449 (2019)
- ・振動騒音低減のための二段階設計法の実験的検証, 自動車技術会論文集, Vol.50, No.3, pp.810-815, 2019
- ・実験SEAによる低振動化と軽量化の両立設計手法の提案, 自動車技術会論文集, Vol.50, No.2, pp.424-429, 2019
- ・Low vibration design for shell structure based on structural intensity distribution, ICA 2019, 2019-9, Aachen
- ・Estimation method of input power from road to tire based on experimental SEA, ICA 2019, 2019-9, Aachen
- ・路面からスマースタイヤへの入力パワーの実験SEAによる評価, 自動車技術会秋季大会, 2019-10
- ・部品間エネルギー伝達に着目した低騒音構造の初期設計, 自動車技術会秋季大会, 2019-10
- ・ホワイトボディの振動エネルギー伝搬モデルによる概念設計, 自動車技術会秋季大会, 2019-10
- ・自動車フレームとフロアパネル間の解析SEAモデル, 機械学会D&D講演論文集, 312, 2019-8
- ・動吸振要素付加によるシェル構造物の振動低減, 日本機械学会2019v-BASEフォーラム, 26, 2019-8
- ・基本構造部材間の解析SEAモデル, 機械学会D&D講演論文集, 304, 2019-8
- ・Extension of Experimental Statistical Energy Analysis to Structural Vibration with Low Modal Density, inter-noise 2019, 1512, 2019-6
- ・Subsystems' Layout Change Method based on Analytical SEA for Vibration Reduction; Utilization for an Injection Pump of an Engine, inter-noise 2019, 1613, 2019-6
- ・Vibration Reduction with Additional Subsystems as absorber or bridge by Using Analytical SEA, inter-noise 2019, 1553, 2019-6
- ・動吸振要素付加による平板構造物の広帯域低振動設計, 自動車技術会春季大会, 191425, 2019-5
- ・解析SEAに基づく要素配置変更による噴射ポンプ筐体の低振動化, 自動車技術会春季大会, 20195132, 2019-5
- ・振動騒音低減のための二段階設計の提案, 日本騒音制御工学会秋季研究発表会, 2-3-03, 2018-10
- ・解析SEAに基づく噴射ポンプ筐体の低振動構造設計, 日本騒音制御工学会秋季研究発表会, 2018-10
- ・解析SEAを用いた要素追加による自動車エンジンの低振動化, 日本騒音制御工学会秋季研究発表会, 2018-10
- ・統計的エネルギー解析法に基づく低振動化設計指針の獲得, 日本騒音制御工学会秋季研究発表会, 2018-10
- ・実験SEAによるスマースタイヤへの路面入力パワー推定手法の初期検討, 日本騒音制御工学会秋季研究発表会, 2018-10
- ・解析SEAを用いたエンジンの要素追加による低振動化, 自動車技術会秋季大会, 20186038, 2018-10

#### 【分析・モデル化関連】

- ・車体振動に対して最適な抵抗力を持つダンパーの選定手法の確立（第1報） - 伝達関数合成法による実車の振動低減効果予測, 自動車技術会秋季大会, 2019-10
- ・Predicting the Attenuation Characteristics of a Micro-vibration Damper for Automobile Bodies using Transfer function Synthesis, inter-noise 2019, 2019-6, Madrid, Spain
- ・車体制振ダンパーの減衰特性のモデル化（第3報） 伝達関数合成法による車体の応答予測, 自動車技術会秋季大会, 2018-10

#### 【講演会・講習会・報告書】

- ・騒音問題解決技術—静音化のための問題解決型実験検証演習, 日立製作所, 2019-10
- ・振動エネルギー伝搬の可視化に基づく低振動構造設計, 日本音響学会アコースティックイメージング・騒音・振動研究会, 2019-10
- ・騒音防止技術講座, 住友重機機工業, 2019-8
- ・音響解析手法の活用基礎～低振動低騒音化のための二段階設計をふまえて～, アドバンスソフト株式会社, 2019-7
- ・二段階設計—素性の良い設計と味付け設計, Ricardo Japan User Conference 2019, 2019-6
- ・平成30年度環境省委託業務「自動車単体騒音の低減方策（今後の車外騒音規制）のあり方に関する調査業務」報告書, 公益社団法人自動車技術会共同研究センター将来の車外騒音検討委員会, 2019-3



神奈川大学 工学部 機械工学科 山崎徹研究室  
〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋3-27-1  
TEL : 045-481-5661 (山崎 3758, 研究室3751)  
E-mail : 山崎徹 toru@kanagawa-u.ac.jp  
Webで「ku yamazaki」で検索してください

ETC. 2019年10月6日作成